

Q. 学童保育の必要性を調査しては

A. より柔軟な児童館事業で対応する

Q. 保育園での延長保育は

A. 必要な延長保育は継続する

町長 近年の共働き夫婦の増や不審者情報などにより、より安全で長時間の学童預かりを望む声がある。この要望を踏まえ今年から期間限定ながら児童館の開館時間を延長する。この延長には保護者負担を伴わないものとし、学童の預かりに万全を期するため児童厚生員を増員する。加えて、

質問 これまで学童保育について質問したが、学童保育は実施しないとの回答であったが、まちづくり懇談会で要望があり、アンケート調査を実施し必要性を判断することとしては。

学童保育について



樋坂 里子議員

低学年の保護者に意向調査を実施し、今後の児童館運営に生かすよう努める。

保育園での延長保育について

質問 平成26年3月末をもって指定管理契約が終わるが、次期契約時には延長保育（夜間）を明記しては。



保育まつり

町長 新十津川保育園は、学校法人華園学園と指定管理に関する協定を締結し、保健福祉法その他関係法令に基づき乳児や幼児の適切な保育に努めている。協定には延長保育に関する規定があり、この規

定に基づき平成23年7月より希望者の延長保育を実施している。華園学園は延長保育に対応する職員を配置し、体制整備に努めている。実績は月平均2人の利用であるが、今後必要な延長保育は継続するものとし、協定内容の変更や追加は考えていない。

民間の院内保育所に支援を

質問 空知中央病院で開設している院内保育所は、4人の保育士を確保し24時間対応の保育を行っており、職員以外の子どもも預かっている。また、新十津川駅を利用する人たちの歓迎行事を実施するなど、本町のイメージアップにも貢献していることから支援を考えては。

町長 院内保育所とは病院内または近辺に設置された育児中の当該施設職員向けの託児施設であり、子どもを育てながら安心して働き続けることが可能となることから、安定的な雇用確保、職員の職場環

境充実、病院イメージの向上等のメリットがある。一方、施設の準備や運営には多額のコストがかかるが、この院内保育所も国や北海道からの補助を受け運営していると聞いている。

町はこれまで実施してきた保育園における保育サービズ並びに児童館及び子育て支援センターにおける未就学児への支援充実に努めており、限りある福祉予算をより効率的に執行していることに理解願いたい。また、当該保育所の幼児が実施している新十津川駅での歓迎行事全般に心から感謝とお礼を申し上げ、支援等については今後観光予算の中で検討したい。



新十津川駅お迎え・お見送り